



報道で紹介された美瑛高校 09

◆令和6年7月6・7日(R6. 7. 6 びえい新聞)

「想いを繋いで創り出す～One for all, All for one～」のテーマのもと、第76回美高祭が開催されます。今年は5年ぶりに役場前のパフォーマンスが実施され、美瑛高校の教育活動や生徒の状況を見てもらうきっかけとなるものです。

盛り上がっていきましょう！！

ひ え い 新 聞

7月6日パレード&役場前パフォーマンス、7日一般公開 地域の想いも繋ぐ 美瑛高校「美高祭」 学校祭

5年ぶりに役場前でのパフォーマンスが復活。美瑛高校の学校祭「美高祭」が開催。7月6日にパレードおよび役場前でのパフォーマンス、翌7日に校舎を一般開放して模擬店やゲームなどで来場者をもてなすと共に、生徒会企画のイベントで盛り上げる。今年のテーマは「想いを繋いで創り出す～One for all, All for one」。生徒会長の高石璃乙さんは「地域の方々も含め、美瑛全体で盛り上げ繋げていきたい」との思いを込めたもの。全学年が一丸となつて、思い出に残る美高祭を創り上げていきたい」と話す。

999」をイメージ。山車パレードは6日午後5時45分に美瑛高校をスタート。役場前で町内を練り歩く。午後6時20分頃からの役場前でのパフォーマンスも注目。生徒たちが学年毎にダンスなどを披露する。5年ぶりということ、生徒たちには初体験となるパフォーマンスにぜひ声援を。午後7時40分からは、美瑛高グラウンドで花火も打ち上げられる。翌7日は午前10時から午後1時まで校舎を一般開放。生徒たちは、射的やヨーヨー釣り、動款的にボールを当てる「ブレイクショット」な

どのゲームやをホルモンうどん用意。PTAによるわたあめ、美瑛町によるプルコギ丼もあり来校者をもてなす。今回のポスターは3年生の横山雅恋さんがデザイン。躍動感あふれるイラストで美高祭に向けた生徒たちの熱意を伝えている。生徒たちとの交流は、美瑛高校への理解が深まるきっかけとなるもの。子どもたちも大歓迎。気軽に足を運び、一緒に楽しんでもらいたい。

